

第6章

みんなでつくる分権・市民参加のまち

第1節 市民・事業者と行政の協働を推進する

情報の共有と交流を進め、市民や事業者のまちづくりへの参加の仕組みやルールを確立し、市民・事業者と行政の協働を推進して自治の確立を図ります。

1. 情報の共有化を進める

今、求められていること

- 市民参加のまちづくりを一層進めていくため、市民・事業者にとって、必要な情報をよりわかりやすく適切に提供していくことが求められています。
- 地方分権の推進が図られる中で、行財政運営における公平性、公正性、透明性の向上を図るとともに、行政のアカウンタビリティ（説明責任）を果たしていくことが求められています。

取り組みの方向

- 市民・事業者との情報の共有化を進めるため、必要な行政情報の公開・提供を進めます。
- 広報紙をはじめ、地域メディアやＩＣＴ（情報通信技術）※を活用し、行政情報の発信を充実します。
- 行政執行における規範や倫理観をより高めるため、職員のコンプライアンス※意識の向上を図ります。

<主要な取り組み>

- ケーブルテレビやFM放送を活用した情報発信の充実
- 広報ひらかたやホームページの充実
- 内部通報システムの運用